

『紫式部日記』

平安時代の「文豪」の横顔

をよむ



大東文化大学名誉教授

小谷野純一

京都学園大学教授

山本淳子

開催日 平成27年3月6日(金)

会場 よみうりホール

参加費 1,000円(税込)

主催 公益財団法人JR東海生涯学習財団
後援 京都市
協賛 東海旅客鉄道株式会社
企画・運営 株式会社ジェイアール東海エージェンシー

第70回『紫式部日記』をよむ ―― 平安時代の「文豪」の横顔

「さて、この盛儀を誰に記録させよう」
時の権力者、藤原道長は一条天皇の子をみごもった我が娘・彰子の出産を華やかに記録する人間を思案した。
彼女しかいないだろう――自らスカウトして彰子サロンに入れた、才媛・紫式部。
『源氏物語』の作者として名を馳せつつあった彼女は、
あざやかな筆致で晴れの舞台を『紫式部日記』として書き留めた。
しかしそこには、道長が期待しなかった部分――晴れやかな世界に身をおくほどに、
孤独を深めて行く「物語作家」の心の闇も描かれていた。
栄華を描きながら、人間という存在に対する深い思索へ重く沈んでゆく『紫式部日記』は、
彼女が『源氏物語』の作者であることを強く領かせるものだった。

小谷野純一氏には『紫式部日記』という作品の謎について、
山本淳子氏には紫式部はなぜ筆を執ったのかについて、お話しいただきます。



こやのじゅんいち

小谷野純一（大東文化大学名誉教授）

1943年埼玉県生まれ。二松学舎大学文学部卒業、同大学院文学研究科国文学専攻修士課程修了。大東文化大学助教授、教授を歴任。専門
は平安文学。特に日記文学を専門とする。NHKラジオ「古典講読」の講師を務めた。主な著書に『平安後期女流日記の研究』（教育出版センター）、
『讃岐典侍日記全評釈』『更級日記全評釈』（風間書房）、『紫式部日記』（原文&現代語訳シリーズ 笠間書院）、『女流日記への視界』『平安日記
の表象』（笠間書院）、『校注讃岐典侍日記』『校注更級日記』『紫式部日記の世界へ』『更級日記への視界』『讃岐典侍日記への視界』（新典社）
などがある。



やまもとじゅんこ

山本淳子（京都学園大学教授）

1960年石川県生まれ。京都大学文学部卒業。石川県立金沢辰巳丘高等学校教諭ののち京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程修
了。博士（人間・環境学）（京都大学）。京都学園大学助教授、准教授を経て、現職。紫式部の作品を時代の文化・社会状況という新たな視点で
分析している。主な著書に『紫式部日記 現代語訳付』（編集・注釈 角川ソフィア文庫）、『平安人の心で「源氏物語」を読む』（朝日選書）、『私
が源氏物語を書いたわけ 紫式部ひとり語り』（角川学芸出版）、『源氏物語の時代―一条天皇と后たちのものがたり』（サントリー学芸受賞・
朝日新聞社）、『紫式部集論』（和泉書院）などがある。

日 時：平成27年3月6日（金）
開 場 午後5時 開演 午後6時（午後8時45分終了予定）
会 場：よみうりホール（東京都千代田区有楽町1-11-1）
JR・地下鉄有楽町線有楽町駅より徒歩1分
募集人数：1,100人
参 加 費：1,000円（税込）当日お支払いいただきます。
申込締切：平成27年2月2日（月）必着
申込方法：右のハガキを切りとり、切手を貼ってお申し込み下さい。
（2人までご応募いただけます。）

通常ハガキでもお申し込みになれます。その場合は右ハガキの枠内の
事項をご記入ください。（2人でお申し込みの場合は2人分）

※募集人数を超えた場合は抽選とさせていただきます。
参加いただく方には入場整理券をお送りいたします。

問い合わせ：「講座 歴史の歩き方」事務局
Tel.03-6688-7884（平日 午前10時～12時／午後1時～5時半）
主 催：公益財団法人JR東海生涯学習財団
後 援：京都市
協 賛：東海旅客鉄道株式会社
企画・運営：株式会社ジェイアール東海エージェンシー

※「講座 歴史の歩き方」の案内は
公益財団法人JR東海生涯学習財団ホームページでもご覧になれます。
<http://www.jrtf.or.jp/history/>

表面：川崎小虎筆「国史絵画 紫式部」（神宮徴古館農薬館蔵）

◇皆様の個人情報は事務局が責任を持って管理し、公益財団法人JR東海生涯学習財団が
主催・後援する催事等のご案内以外には使用いたしません。
◇講師・内容は予告なく変更となる場合がございます。

＜キリトリ＞

POST CARD

52円切手を
お貼り下さい

〒108-0075

東京都港区港南2-1-95
JR東海品川ビルB棟7F

（株）ジェイアール東海エージェンシー内
「講座 歴史の歩き方」事務局 係

＜2人までご応募いただけます＞

お名前（フリガナ）	年齢
歳	
電話番号 ()	
ご住所 〒	都 道 市 郡 区 府 県

お名前（フリガナ）	年齢
歳	
電話番号 ()	
ご住所 〒	都 道 市 郡 区 府 県